

声優・演劇科

ビジネススキル I

対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	長谷川浩司、田中由香			実務経験	有	職種	俳優(長谷川)、声優(田中)				

授業概要

芸能界を含む、社会において必要な一般常識やマナーを習得し、人間力を養う。

到達目標

学生は社会人としての基本的な学力、教養を身につける事ができ、具体的な指標としてビジネス検定3級の取得を目指す。自らの職業観や勤労観といった概念の形成を前提にビジネス常識および、基礎的なコミュニケーション、情報の利活用など、将来、職業人として適応するために身につけておくべき知識をつける事を目標にしている。

授業方法

教材として「就活ドリル」を主に使用し、学力の再確認を行う。平易な問題を素早く解く力を養いつつ、情報を読み解き論理的思考を試す問題を解く力を育成していく。さらに働くということを認識させ理解させていく。社会に目を向け、一個人としての知識を体系化することによって、社会人として自立していくことはどういうスキルが必要になるのかを考察し、実行できるようになることを目指す。

成績評価方法

試験と課題を総合的に評価し、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

履修上の注意

社会人基礎力を養うことが目的であるため、解答を暗記することではなく、問題を読み解く力を身につけることを重要視する。授業中の必要のない私語や受講態度などには厳しく対応し、理由のない遅刻や欠席は認めない。自分の興味のある事以外にも、視野を広げ、社会を広い観点でみるように努力すること。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することはできない。

教科書教材

教材で購入した「就活ドリル」を使用。その他、必要に応じて参考資料の配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。

回数	授業計画
第1回	就職活動筆記試験問われる英語を理解する。
第2回	就職活動筆記試験問われる国語を理解する。
第3回	就職活動筆記試験問われる数学を理解する。

ビジネススキル I

第 4 回	就職活動筆記試験問われる理科を理解する。
第 5 回	就職活動筆記試験問われる社会を理解する。
第 6 回	就職活動筆記試験問われる英語を続けて理解する。
第 7 回	就職活動筆記試験問われる国語を続けて理解する。
第 8 回	就職活動筆記試験問われる数学を続けて理解する。
第 9 回	就職活動筆記試験問われる理科を続けて理解する。
第 10 回	就職活動筆記試験問われる社会を続けて理解する。
第 11 回	仕事とは何かを理解する。
第 12 回	社会人としての繋がり方を意識、理解する。
第 13 回	社会人としてのマナーを考え、理解する。
第 14 回	社会人として活動するための情報の集め方を養う。
第 15 回	社会人として必要な事のまとめ